

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 さいたまは 多くの皆様にご支援いただきました。

ご協力いただいた主な法人、個人

協賛 (スペシャルパートナー)



協賛



緑区明るい社会づくりの会 美容室 円 埼玉県歯科技工士会 株式会社樹栄

Special Thanks

【個人寄付】太田和悦子／柏浦恵子／茂木康一／吉崎浩美
【物品提供、貸与】浦和大学／シンテック／東急建設／さいたま市水道局／日本トリム／埼玉県看護協会／POLA
【救護協力】新都心小林クリニック 小林利成医師／埼玉県立がんセンター 茂木康一医師、植木恵子／教護さくら草
【場所提供】さいたま市農業者トレーニングセンター／さいたま市大崎クリーンセンター／さいたま市見沼ヘルシーランド／さいたま市市民活動サポートセンター
【協力】さいたま市／さいたま市緑区／さいたま水道局／上尾中央看護専門学校／浦和大学／日本薬科大学／東急建設／埼玉県立がんセンター／JAIFAソニー埼玉・ソニー生命ボランティア有志の会／大栄企業／スーパータイバル／大和不動産／坪山健一（つばけん）／沼尻美智子／田中西／根岸達夫／高橋昭洋／遠藤奈美／白幡尚之（以上敬称略・順不同）
【実行委員】秋山桜子／荒井義文／石井靖之／石岡博之／石崎浩一／石島みさ／大竹秀幸／太田和悦子／柏浦恵子／岸田英敏／菅谷雅彦／砂川美由紀／高橋良子／玉岡積子／中臺純／西山さちよ／沼尻邦彦／芳賀敬二／藤野信子／前川信一／松田佳和／宮崎京子／茂木康一／森妙子／矢野知彦／横田治重／吉岡マサ子／渡辺聡一郎（五十音順・敬称略）

特別協賛



注意事項

○会場内のお荷物の管理は自己責任でお願いします。○会場内は全面禁煙です。○ゴミは各自お持ち帰りいただきます。○万が一、事故が発生した場合、主催者は傷害保険に加入している範囲内及び応急処置の範囲内で対応いたします。○イベント中の映像、写真、記録などは、テレビ、新聞、雑誌、インターネット等に掲載される場合がありますのでご了承ください。撮影などを希望されない場合には、撮影やインタビュー時にその都度お申し出ください。○楽器演奏など大きな音を出すことは夜間は禁止とします。○本大会の趣旨をご理解のうえ、営利活動や政治的・宗教的な活動、特定の医療者・治療法・治療薬などの勧誘・宣伝行為、許可のない物品販売、サービス提供などをご遠慮ください。○参加者は運営スタッフの指示に従い、注意事項やマナーを守ってください。○本大会の趣旨に照らし、安全・適切な運営に支障があると主催者が判断した場合、参加をご遠慮いただく場合があります。

お問い合わせ先

リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま実行委員会
〒330-0055さいたま市浦和区東高砂町11-1コムナール9階
さいたま市市民活動サポートセンターA-43
TEL:080-2197-8192
メール:rlf@saitama2009@gmail.com



がん患者支援チャリティーイベント



リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 さいたま

11th

迷わせない・困らせない・ひとりにさせない



絵：植野 愛海 さん (小5)

Celebrate・Remember・Fight Back

9月14日(土) 12:00 ▶ 9月15日(日) 12:00

さいたま市・農業者トレーニングセンター「緑の広場」

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019 さいたま
大会会長 清水 勇人 実行委員長 大竹 秀幸
■主催 公益財団法人日本対がん協会、リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま実行委員会 ■特別後援 アメリカ対がん協会
■後援 厚生労働省、埼玉県、さいたま市、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会、埼玉県医師会、浦和医師会、埼玉県歯科医師会、埼玉県薬剤師会、さいたま市薬剤師会、埼玉県病院局(県立がんセンター・小児医療センター・循環器呼吸器病センター)、埼玉県看護協会、日本赤十字社埼玉県支部、埼玉県市長会、埼玉県町村長会、埼玉県健康づくり事業団、埼玉県栄養士会、埼玉県歯科技工士会、埼玉県歯科技工士会、埼玉県臨床検査技師会、埼玉県社会福祉協議会、全国保健師長会埼玉支部、さいたま商工会議所、読売新聞さいたま支局、朝日新聞さいたま総局、毎日新聞さいたま支局、産経新聞さいたま総局、東京新聞さいたま支局、埼玉新聞社、テレビ玉、九里学園 浦和大学

ご挨拶

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019さいたま」の開催にあたり、大会会長として一言ご挨拶申し上げます。
1985年、ワシントン州において一人のアメリカ人医師が「がん患者は24時間、がん向き合っている」という想いを胸に24時間トラックを歩いて寄付を集め、がん患者支援に役立てたことがリレー・フォー・ライフの礎になっています。
その活動は今、世界約30ヶ国、約4500ヶ所で開催されています。
今年我が国では50ヶ所で開催される予定ですが、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン さいたま」は今年で11周年を迎えます。同一県内で2か所(川越とさいたま)が11回を迎えるのは、全国のなかでもここ埼玉県だけではなくろうかと思えます。
実行委員長はじめ各委員、参加チームの皆さんそれぞれの熱い想いにより継続することの難しさを乗り越えて気持ちも新たに今日を迎えることができたものと思います。

さいたま市では、がんは死因の第1位となっており、この現実を受けて、平成28年3月「さいたま市がん対策推進計画」を策定いたしました。これは市民一人ひとりががんについて理解を深め、がんの予防や早期発見に努め、そしてがんになっても、自身の生き方に係る選択が主体的に行え、「自分らしさと尊厳」を持って住み慣れた地域で生活できるよう、市民、事業者、保健医療関係者、市がそれぞれの役割を果たし、一体となってがん対策を総合的かつ計画的に推進するものです。各分野で様々な取組を展開しているところですが、がん検診の受診率向上や、若い世代に向けたがんの正しい知識の普及などの課題を踏まえ、引き続きがん対策の取組を進めてまいります。

このがん患者支援・がん征圧チャリティー活動、リレー・フォー・ライフにより多くの人々が参加され、がん向き合うひとつのきっかけになればと考えています。
「迷わせない・困らない・ひとりにさせない」をキャッチフレーズにした本チャリティイベントが、「がんに負けない社会づくり」の力になることを心から願っております。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019さいたま
大会会長
さいたま市長 清水 勇人

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019さいたま」の開催にあたり、副会長として一言ご挨拶を申し上げます。
さいたま市でのリレー・フォー・ライフは第1回目より、この「緑の広場」で開催され今年で11回目を迎えることになりました。この間、本イベントに対し地域の多くの皆様からご支援をいただき心から感謝申し上げます。さて、このイベントはがん患者さんを始め多くの支援者が、がん征圧という共通の願いを目的に夜通し歩くことでがんに向き合う勇気や生きる感動を共有しております。私もイベントに参加し皆さんの熱い思いに大いに共感した次第であります。

また、緑区でのリレー・フォー・ライフの活動は区民祭りでの啓発や緑区市民活動ネットワークへの参加等、着実に活動をひろげ地域に根付いてきております。これからも、このチャリティーイベントを通して、がん予防に対する意識向上と命の大切さを伝えていき、リレー・フォー・ライフが地域と密着した活動にますます発展することを願っております。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019さいたま
大会副会長
緑区自治会連合会会長 鈴木 甫

1985年、アメリカを発祥として世界中に広がったこの活動は、2006年日本に上陸。
つくばでのトライアル開催を経て、2009年 熱い思いを持った一人の女性サバイバーさんによって、さいたま開催の扉が開かれました。
昨年、リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたまは10周年を迎えました。
そして今年は新たな10年に繋げる船出の年になります。
私たち「リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま実行委員会」はこれまで同様、地域に根差したがんサポーターの和(輪)「迷わせない・困らせない・ひとりにさせない」をスローガンに、がん患者と家族の支援に軸足を向けたチャリティーイベントと、啓発活動を通して、地域社会と一緒にがん制圧活動に取り組んでまいります。
地域に開かれた「リレー開催」を目指し、通年の啓発活動にも力を入れ、がん体験者やご家族が語り合える場「なごみサロン」の活動も継続させ、実行委員一同心を合わせて取り組んでまいります。
多くの皆様方のご参加、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019さいたま
実行委員長
大竹 秀幸



リレー・フォー・ライフとは RELAY FOR LIFE

がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがん向き合い、がん征圧を目指します。1年を通じて取り組むチャリティ活動です。
1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がん向き合っている」という想いを共有し支援するためでした。ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこの活動を代表するイベントは、2015年は世界25カ国、約6000ヶ所で開催され、年間寄付は470億円にのぼります。2016年、日本では49ヶ所に広がります。

リレー・フォー・ライフの使命と 3つのテーマ

SaveLives
(セーブライブズ)

祝う Celebrate

がんの告知を乗り越え、今を生きているサバイバーや家族などの支援者を讃え、祝福します。

しのぶ Remember

がんで亡くなった愛する人をしのび追悼します。
また病の痛みや悲しみと向き合っている人々を敬います。

立ち向かう Fight Back

がんの予防や検診を啓発し、征圧のための寄付を募り、がんに向けない社会をつくります。

日本人の**3人**に**1人**が、**がん**で亡くなる時代

リレー・フォー・ライフの寄付は このように使われます

がん患者支援



リレーイベント

リレー・フォー・ライフ活動の締めくくりとして、2日間のイベントを開催します。



がんの悩み相談

看護師・社会福祉士・医師による、電話または面談相談を無料で実施しています。



プロジェクト未来

がんの新しい治療法や新薬開発に向けた研究助成を寄付金で支えています。



若手医師育成

がんを深く学びたい若手医師が、海外の専門施設で研修するための費用の一部を寄付金で支えています。



がん検診率アップ

すべてのがんを対象にがん検診の受診啓蒙活動を実施しています。

リレー・フォー・ライフで寄せられた寄付金は、
公益財団法人日本対がん協会を通じて支援に充てられます。

What's リレー・フォー・ライフ



リレーウォーク・サバイバーズウォーク

参加者は有志チームを組み、サバイバー(がん患者・経験者)たちと共にグラウンドを24時間交代で歩き続けます。皆が共に歩くことで、がんに向き合う勇気や生きる感動を共有します。



ステージ

歩いている人達を楽しませるために、あるいは休憩中に参加できるように、音楽の演奏やサバイバーのトークなどが行われます。



啓発活動

がんの早期発見・治療、健康に関する情報などを楽しく学べる催しがあり、命の大切さを伝えます。

メインステージでは多彩なアーティストによる歌やパフォーマンス、また今回からすぐ役立つ啓発セミナーを2日間にわたって繰り広げます。ご期待ください。

※タイム・テーブルは当日、天候や諸事情により変更する場合があります。



18:30	TUBO-KEN(つぼけん)「サクセス演奏」
19:00	<p>■エンブティテーブル</p> <p>朗読：高橋 良子さん</p> <p>歌：田中 茜さん</p> <p>演奏：TUBO-KEN(つぼけん)</p>
20:30	<p>■樺(たすき)委託式</p> <p>(夜間樺をつないでくれる皆さんへ樺を託します)</p> <p>ボランティア浦和大学学生の皆さま</p>
21:00	初日プログラム終了

参加チーム一覧

1	ボランティアグループ 一歩会	一歩会は、心豊かに笑顔でまいつから、毎朝のラジオ体操に80人以上の参加、それぞれ特技を生かして介護施設に訪問・月1回通信の発行・月1回定例会前に、知って得する講座を開催・紙芝居制作もしております。今年は12月19日(木)さいたま市文化センターにおいて、南国プロアマ交えて一歩会交流フェスティバルを開催いたします。詳しくは一歩会ブースにお立ち寄りください。笑顔いっぱい”の販売もしております。
3	クッキープロジェクト/おかし屋マール	こんにちは!クッキープロジェクトは、障がいのある人もない人も「まぜこぜ」になって暮らす社会をめざして、障がいのある人たちの社会参加推進などに係る活動を行うNPOです。2017年から「県立小児医療センター」2階で、障がいをもつ人たちの手づくりお菓子を販売するアンテナショップ「おかし屋マール」を運営しています。通入院の子どもやママたちが「くすっと」笑ったり、ちょっぴりでも「ほっ」とする、そんな場所になれたらと、笑顔しいクッキーとたのしい消費までお待ちしております。
4	UNITY	JAIFA埼玉県協会ジブラルタ生命分会のチーム「UNITY」です。UNITYは一致団結と結束を意味しています。私達ジブラルタ生命分会が一致団結し、サバイバーの方々と共に闘う意志からのチーム名になりました。微力かもしれませんが、我々チーム「UNITY」からリレーフォーライフの活動をより社会に発信し、一つ一つの力を結集することで、より大きな力に変えていくことを目指します。
6	さいたま市保健福祉局	さいたま市保健福祉局です。チーム全員で力を合わせて歩きます。
7	さいたま市議会議員有志チーム	さいたま市では平成26年10月からがん対策推進条例が施行され、検診率の向上など市をあげてがん撲滅に取り組んでいます。
8	東急建設	今年で初回から継続して11年目の参加となります。新社長のもと、東急建設と協力会社の社員とその家族で、前日の会場設営準備と、当日のリレーウォーク参加とお子様向けのイベントとドライミストグートの提供や大会運営サポート、最後の片付けまで建設会社としてのサポートをさせていただきたいと思ひます。
11	東浦和大通り商店会	東浦和駅前通りを中心にした商店会、東浦和大通り商店会です。開催場所近隣の商店会として協力したいという気持ちで参加しました。
12	JAIFA 埼玉県協会	今回で11回目の参加となり、毎年参加人数も増えています。日々がんと闘っている方と同じような気持ちで、リレー・フォー・ライフに参加して多くの方に知っていただく事で活動しているチームです。
13	ホープス・カム・トゥルー	リレー・フォー・ライフさいたまの開催当初からお世話になっております。ソニー生命保険のボランティア委員会です。開催当初より、ホープス・カム・トゥルーとしてRFLと共に歩んできて今年で11年目を迎えましたので、新たな取り組みとしてバンドとしての参加を希望しております。
13	ドーン・パープル	本年もホープス・カム・トゥルーと同ブースで行いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
15	埼玉県エアロビク联盟	リレーフォーライフには、初回から毎年参加しています。健康増進のみならず、がん体験後の体力づくりや再発予防まで、生活に運動を取り入れてくださることを願っているチームです。
16	櫛ポーラ	ポーラと契約している美容のプロです。
17	峠の釜めし本舗おぎのや	今年もお世話になります。群馬県横川駅名物弁士の釜めしでおなじみのおぎのやです。リレーフォーライフさいたまへの参加は当社東京支店からのチームで参加させていただきます。今年も峠の釜めしはじめ安心安全なおいしい食べ物や飲み物などをたくさん販売させていただきます上金から、たくさんのご寄付行いたいと思っております。毎年多くの皆様のご支援をいただいております。今年もよろしくおねがいします!
18	一般社団法人 願いのくるま	私ども「一般社団法人 願いのくるま」は、ターミナルケアを受けている方を対象に、その方が望む場所へ「無料」でお連れするボランティア団体です。
19	社会福祉法人アズパーク	老人福祉施設と障害者就労支援の施設です。去年も参加しました。今年も宜しくお願いします。
20	浦和大学	
21	緑区明るい社会づくりの会	
35	(株) 慶応会 QOLサポートセンター魔法の杖	(株)慶応会 QOLサポートセンター魔法の杖では、保険外介護サービス、入居施設の無料相談・ご紹介を行っております。有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅、グループホーム等のご紹介、又はその他介護施設のご相談等、介護保険や料金体系、各種サービスに詳しい専門相談員にて対応致しますので、施設での生活の相談やお客様にあった施設をお探し致します。
36	テルミー	今年は参加10年になります。今年も温熱療法でたくさんの皆さんに元気になれるように施設させて頂きたいと思ひます。彼れたら是非テルミーのテントにいらして癒して下さい。
37	埼玉県内のがん啓学外来・まちなかメディカルカフェ	埼玉県内のがん 啓学外来は春日部や新座市木から始まり、現在では、県内9か所で開催する広がりを見せています。リレーフォーライフさいたまに参加するのち今年で6年目となりました。開催期間中は、テント内でがん啓学外来カフェを開催いたします。「科学としてのがんを学びながら、がんに科学的な思考を取り入れていく」という立場に立ち、様々な人々が集い、生きる上での悩みや疑問に真摯に向き合い、人間成長を目指す場づくりを目指しています。会場ではお茶を用意しております。一緒に一緒にいらしませんか。
38	おたすけ整体	おたすけ堂整体組は整体を通してヒトの身体の不調に向き合うセラピストの組合です。
39	カイロプラクティクスステラ	今年で五回目の参加になります!こちらのイベントでは、毎年100名近い方々に私たちの施術を受けて頂いております。毎年、私たちの方が参加されての方たちに元気を頂き、清々しい気持ちで帰路につきます!今年もパワーをもらい、そしてそのお返しに気持ちまで参加させて頂きますので、よろしくお願いいたします!
40	TEAM MOMO	余命半年と言われながらもリレーフォーライフを日本でも開催するため、日本初のリレーフォーライフの実行委員会で尽力された友人MOMOさんを偲び結成されたチームです。
41	ラドン健康館すすらん 北浦和店	当館は「万病に効く奇跡の温泉」といわれる秋田 玉川温泉の100倍以上の超高温度ラドンを、服を着たままラドン浴出来る健康館です。癌や糖尿病、リウマチ、アトピー等、体にお悩みを持たれる方が連日ラドン浴にこぞ来館頂いております。当館でのラドン浴を通じて体調改善された方から多くの体験談を頂いております。この度、リレー・フォー・ライフ様の活動に共感を持ち、当館も参加させて頂くことに致しました。どうぞよろしくお願いいたします。
41	リンバレッツ	東京近郊で、理髪・スキンケア・ソックス・スリッパなどを売るお店です。がんの患者さんは治療の合併症として皮膚に色々な浮腫みが出る場合があります。とわわリンバ(浮腫みは放置すると片手・片脚のみが腫れあがり既製の履きパンプスが入らず生活の質がさがり、復職・復職にも影響が出ます。そんな患者さんを可能性を表現してサポートし、同時にさまざまなイベントや情報発信を通じて、サバイバーのほっとできる空間づくりを目指しています。お店は東京ですが店主がさいたまの住人なので地元のRFLに参加します。
43	埼玉県歯科技工士会	歯科技工士の立場から、ガンとの向き合い方を考えております。

44	中華じょうじょう (東口)	今年は、タピオカミルクティーを販売しながら、リレーする皆さんを応援したいと思います。よろしくお願いします。
45	Dr. サトリとなかまたち	今年も楽しい仲間が増えました。これからもリレーの想いを共有しながら、ゆっくりと歩みたいと思ひます。
46	明徳会	幼稚園から中学生までの子どもたちが通う空手教室です。最初は小さなかけ声だった子どもたちも、だんだんとたくましく自信に溢れた「得意」が聞こえるようになりました。リレーフォーライフ当日もたくさんの元気パワーで頑張ります!
48	TEAM健康づくり	幼稚当事業団は、県民の皆様の健康増進のため、各種健診・検査業務を行っている団体です。健診機関として、がん予防の大切さを訴えながら、職員一丸となってタスキを繋ぎます。
49	公益社団法人 埼玉県歯科衛生士会	埼玉県内9支部に分かれて、お口の健康を守り、美味しく食べて健康に過ごせるように活動を行なっています。今年度も、歯科医師による口腔ガン検診を15日10時より、先着40名を対象に行ないます
51	さいたま赤十字病院 がん相談支援センター	フラッグに思いをのせて歩き、心をつなぎ合いたいと思ひます。ゴスペル同好会より、心に響く歌声をお届けしたいと思ひます。
52	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	埼玉県立循環器・呼吸器病センターは、「誠意と熱意をもって患者さんに接する」という理念を掲げ、最新の設備を整え、心臓疾患や脳血管疾患などの循環器系や肺疾患などの呼吸器系の高度専門病院として、高度で安全な医療の提供に努めています。
53	TEAM SAMT	私たちは病院や検査センターで働く臨床検査技師の集まりです患者さんに寄り添い、顔の見える臨床検査技師として、チーム医療に貢献していきます。みなさん、「正しくがん検診を受けましょう」
54	埼玉県立がんセンター	寄り添い、ともに歩み前に進もう!埼玉県立がんセンターです。日本一患者と家族にやさしい病院を目指し、がんの診断・治療・研究に全力を注いでいます。今年はチームテント内での啓発活動として日常生活に大きく関わる便秘について「そしてリンパ(浮腫)の自己ケアについて」をテーマに皆さんと考えたいと思っています。
57	がん相談支援センター	こんにちわ。がん相談支援センターです。がん相談支援センターは今年で4回目の参加となります。当テントブースでは、がん相談の窓口やリフレクソロジーの催し物を検討しています。どうぞ、宜しくお願い致します。
59	小児医療センター & けやき特別支援学校	小児医療センターとけやき特別支援学校の合同チームです。小児がんのお子さんの治療中も成長と発達そして学習を支援しています。
60	チーム 樽前	北海道の「若小牧高専」の同窓生で結成したチームです。母校を見守る「樽前山」からチーム名を頂いた道産子メンバーです。6年目の参加の今年度は樽前会から輩出された実行委員長を盛り立て、より一層頑張りますので、よろしくお祈いします。
61	三室空手道場	三室空手道場は、未就学児から大人の方まで40名ほどの生徒さんが、沼尻先生方の指導の元、毎週月曜、18時～21時の間、行なっております。
62	チーム ONO	小野薬品は2017年に創業300年を迎えました。「病氣と苦痛に対する人間の闘いのために」という企業理念を胸に、熱き挑戦を続けていきます!!
63	チーム中外	治療に対して希望を持てるような環境作りの貢献を目指しています
24	さくら草	
C	Medicine	我々はフロンティアを愛する死生です。2人とも医療関係の仕事をしているためMedicineの名で音楽活動をしています。サバイバーの方々、天国で聞いている方々に向けて、心を込めて歌います。昨年9月に韓国に韓国がんが見つかり右腎摘出術を受け、サバイバーとなりましたが、今元気にがんばっております。それでは少しだけ耳を傾けて下さい。
D	がんでもいいじゃん、♪	2006年にチームが誕生、RFL が大好きな仲間たちです。全国各地のRFLにて参加、黄色いフラッグが目印です♪
E	上尾中央看護専門学校 第一学科	看護学校3年課程の3年生がボランティアとして参加させていただきます。今年で11年目の参加となり、毎年多くの学びを得ております。通常の実習では、病院や施設などで患者さんに援助させていただくのですが、RFLでのサバイバーさんとの出会いを通して、「生きる」意味を考える機会となっております。本年度もよろしくお祈い申し上げます。
G	Pop Hoppers & BILL-BOSE	「本気の大人はカッコいい!」をモットーにステージ活動をしている踊って歌うショウクワイヤーグループです。年齢など関係なく、いくつになっても夢は叶うという希望と元気を。音楽を通して大人世代に届け続けていきたいと思ひます。
H	日本薬科大学	統合医療と国際交流を特色とした若い薬科大学です。埼玉(薬学科)と東京のお茶の水(医療ビジネス薬科学科)にキャンパスがあります。今年も薬学生(3年生と5年生)と教員とでボランティア参加させて頂きます。少しでも何かのお役に立てればと考えています。どうぞ、宜しくお願い致します。
I	神座～Kagura～	神座～Kagura～は、1995年にスタートした4人編成のRock bandです。『世界中の子どもと未来のために!』といった、少し大胆なスローガンを掲げて活動しています。RFLには、昨年ボーカルのURAとギターのYOHIOユニットでYO-R&Aという名前で参加させて頂きました。それこそ「リレーフォーライフ」というオリジナルソングを披露させて頂きました。今年はURA、YOHIOにドラムKAZUYAがパーカッションで参加し、3人で「神座～Kagura～」の看板を掲げてパフォーマンスさせていただきたいと思ひます。社会性に関心のあるテーマを題材とし、時には悲しく、時にはメロウな心にあふれるような世界を作り出す神座～Kagura～の音楽、その一部をアコースティックでお楽しみください。
J	うめこすもす	梅村、秋本、櫻井の3人の頭文字をとって梅桜桜(うめこすもす)というチームを作って、いろいろな地域のイベントに参加しています。
7	サンフラワー	太陽に向かって咲くひまわりの花のように、どんな時でも前向きに人生を楽しみたい!
L	ZAX 会	私たちZAX会は春日部市を中心に練習会を開催し、人に賞ばれる演奏ができるように日々努力をしております。それぞれ、40代、50代、60代から音楽家人が始めたメンバーです。去年初参加させていただき、こんな钱々でもできることがあることに気づき、この一年間、RFLの舞台を目指し練習してきました。応援しながら応援される、そんな関係を広げていきたいです。
6	チーム緑太郎	さいたま市緑区役所の「チーム緑太郎」です。チーム全員で力を合わせて歩きます。
N	MICAH	東京を中心にライブ活動をしているロックバンドMICAH(ミーカ)です。今回はギターのヨウとボーカルのミカのアコースティックサウンドで皆さんの命をつなぐリレーの応援にやってきました。去年、この会場でロックの火と共にあったお祈りを今年も皆さんと共に掲げていけることを願っています。楽しみなが元気に駆けつけたいでしょう!宜しくお願いします。